

我孫子市消費者の会

お知らせ

2014年12月21日 第40期 No8-461

事務局 〒270-1143 我孫子市天王台3-7-1-201 和田三千代方 TEL 04-7183-1434

<http://www.abikoshi-syuhisyanokai.net/wp/>

千葉県消費生活の安定及び向上に向けた 県民提案事業

3回の講演会が終わりました

無謀とも思える3回連続の講演会は、すべてそれなりの参加者にご参加いただいて終わりました。それぞれにとっても良い講演会でした。内容の一部をお伝えします。(第一回は11月報告済み)

第二回 2014年11月24日(月・祝)

会場 近隣センター ふさの風 ホール

「認知症の人の地域支援」

講師: 上野秀樹さん 敦賀温泉病院/海上療養所 / 千葉大学医学部附属病院地域医療連携部 特任准教授 内閣府障害者政策委員会委員
参加者 68名(内会員18名)

上野先生はもとは精神科の病院に勤めていたが、そこに認知症の人が入院していて、違和感を覚え、認知症専門の道へ進まれた方です。

認知症とは、「いったん正常に発達した知的機能が持続的に低下し、複数の認知障害があるために社会生活に支障をきたすようになった状態」。

認知症の方ご本人のニーズを理解することから始めよう。適切な介護をすれば、笑顔で暮らせるようになる。周辺症状は認知症本人からの訴えでもあるので、本人の声に耳を傾けて欲しい。

周辺症状には必ず原因がある、それを見極めてから支援または介護してもらいたい。欲しいのは、自分が必要とされる場、自分が役立つチャンス。「認知症の方が生き生きとして暮らせる社会実現のために必要なのは、私たちの社会のあり方を変

えること」と。

後半は、「3, 11世界中が祈り始めた!!」という本の中からの紹介でした。「人は奪い合えば足りないが、分け合うと余る」。震災のときの多くの人たちの話で結ばれました。この優しさを、認知症の人にも向けて欲しいという願いが伝わりました。

心優しい上野先生は、これらの文章を涙で声をつまらせながら紹介されました。「ふさの風」という我孫子方面の方にはなじみの薄い会場でしたが、今回は専門職の方が多く参加してくださいました。また、ご家庭内で問題を感じていらっしゃる方でしょうか、3回を通して男性の参加者が多くありました。

第三回 2014年11月29日(土)

会場 湖北台近隣センター ホール

「認知症を学ぼう」

講師: 細井尚人さん 袖ヶ浦さつき台病院認知症疾患医療センター長

参加者 74名(内会員20名)

細井先生は基本的な認知症についての知識をととてもわかりやすく話してくださいました。

まず、日本人の平均寿命が延びていること。85歳以上の約50%が認知症。誰もがなりうる病気。完全に予防することはできないが、できるだけ発症や進行を遅らせる方法を考えよう。

代表的な原因には「アルツハイマー型」「前頭側頭型」「レビー小体型」「脳血管疾患(血管性)」「アルコール性」などがある。それぞれに症状が異なり、対応の仕方にも工夫する必要がある。

認知症の危険因子としては、・加齢・女性・飲酒

・喫煙・運動不足・糖尿病・高血圧・うつ病・頭部外傷・ストレス等があるが、何よりも**孤独**にならないことが一番の予防。

・アンチエイジング・生活習慣病の治療・社会での役割をもつのが三つが柱。・運動・日本食(減塩)・腹八分・会話・笑顔が最大の予防になると。

この後は、認知症の型による治療法等の説明を詳しくしていただきました。薬は進行を遅らせることは出来ても、現在は完全に止める薬はない。大事なものは「かかわり」や「役割」である。

認知症になったら・家族による見守り・お手伝い(自助)・地域の見守り・支えあい(互助)・介護保険によるサービス(公助)。そして介護保険の利用法と今後の見通しにも話が進みました。

認知症の人は・周囲への違和感から不安になる・叱られたり、否定をされると悲しくなる・笑顔で話しかけられると安心する・話を聞いてもらうと嬉しくなる。このような状況を充分理解して接してあげることが大切です。

繰り返すようですが、最後に細井先生は「認知症を知ろう」という項目を立てられ、・誰でもかかる病気であることを理解しましょう・完全な予防をすることはできないが、発症を少しでも遅くする生活習慣を心がけましょう・認知症になっても住みやすい街を作りましょう、と結ばれました。

上野先生も細井先生もとてもお優しい人柄で、そういう性格だから認知症専門医になられたのか、認知症に関わると優しい性格になられるのか??と感じました。私たちが作ったリーフレットを多くの人に読んでもらい、住みやすい我孫子の一助になればと思います。

県民提案事業としては、のぼり旗とリーフレットの設置のお願いがまだ少し残っていますが、今後とも皆様のご協力をお願いします。

1 月 定 例 会

1月5日(月) 10:30~16:30

我孫子南近隣センター 8F 調理室

新年会を含めて行います。会費 500円

大鵬のちゃんこ鍋をつくる予定です。どなたでも参加できます。どうぞご参加ください。

2 月 定 例 会

2月2日(月) 13:30~16:30

我孫子南近隣センター 8F 調理室

定例勉強会 40周年を過ぎた消費者の会

子ども商品のリコールアンケート

一定の成果

千葉県消費者団体連絡協議会の県民提案事業として取り組んだものの、我孫子の状況を報告します。

ベビーカーや家庭内で使う椅子等、小さい子ども用の商品にも意外と欠陥が見つかって、リコールになっている商品があります。そのまま使うことは危険です。今回は消費者庁提供の資料から34品目を一覧表にして、子育て中の方にアンケートをしました。

我孫子市の子育て支援室「にこにこ広場」と「すくすく広場」我孫子南地区社協の「とおん記号」や、天王台北近隣センターのご協力をいただきました。110通配布して回収が98通でした。

今回配布の一覧表の中に使っている商品があるか?の質問には40人が「ある」と回答。もっとも多かったのが、「バンボ ベビーソファ」で23人。ベビーカーも4台ありました。

消費者庁のホームページにリコール情報サイトがありますが「登録したいと思いますか?」という問いに「したい」が42人。

千葉県内8市で取り組んでいるもので、集計はこれからですが、一定の啓発活動になったものと思いました。

甘夏は2月に到着

水俣の無農薬の甘夏みかんは、2月に到着します。昨年と同じ10kg 2,500円。1月中に中村さんへ。7182-7935

風邪のため発行が遅れましたことをお詫びします。どうぞ良いお年を!!

